

令和8年度ワーキンググループによる効果検証の訓練分野の選定について

1 選定分野

介護・医療・福祉分野

2 選定理由

(1) 公的職業訓練においては訓練修了者の就職率は高いものの、定員充足率は低い傾向にあり、特に深刻な人手不足の介護業界において人材確保が課題であるため。

(2) 効果検証数を確保する上で、訓練実績のある実施機関等が一定数あるため。

3 検証方法等

(1) ワーキンググループの構成

京都労働局、京都府、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部

(2) 検証対象コースの選定

ワーキンググループにおいては、選定された訓練分野の中で訓練修了者が比較的多い訓練コースを3コース（異なる訓練実施機関が実施するもの）以上選定する。

(3) 具体的な検証方法等

訓練実施機関・訓練修了者・採用企業に対して、訪問や電話によるヒアリングを実施して、訓練内容の効果や改善点・要望事項等を把握する。

なお、検証結果については、令和8年度第1回京都府地域職業能力開発促進協議会において報告する。